

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（1） ・子ども達が夢中になって遊ぶことができる環境をつくる。 ・遊びが途切れないよう遊びのサイクルを意識して、遊びがつながっていくようにする。文章化し職員で話し合いや振り返りを行う。	○	カテゴリⅠ(1) ・遊びを単発で終わらせず、翌日や次週へ「期待感」をつなげるための環境構成に注力したことで、遊びの持続性が向上した。 ・活動の連続性は確保できたが、遊びの深まりにはまだ課題がある。子どもが「もっとやりたい」「こうしたらどうなるだろう」と思える環境やきっかけをつくっていきたい。
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐	カテゴリーⅠ（4） ・事故やヒヤリハットの報告をその日のうちに行い、職員に周知する。事故を未然に防ぐようにする。 ・今年度の引き渡し訓練は総合避難訓練と同日に行う。非常食も食べ防災意識を高める。	○	・活動の連続性は確保できたが、遊びの深まりにはまだ課題がある。子どもが「もっとやりたい」「こうしたらどうなるだろう」と思える環境やきっかけをつくっていきたい。 ・遊びの中の子どもの学びの見取りも、リーダーを中心にしながら話し合いをすることができた。今後も行っていきたい。
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
Ⅱ 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐	カテゴリーⅠ（7） ・研修開催情報収集と職員の情報提供をする。 ・キャリアパスを見据えた職員一人一人に必要な資質向上研修計画の作成と実施を行う。 ・園内リーダー養成研修を通し、事例検討を行い、職員間の語り合いを行う。	◎	カテゴリⅠ(4) ・重大な事故を未然に防ぐための事故報告は徹底できた。ヒヤリハット事例については、報告漏れや個々の気づきで終わってしまうケースが多かったところが課題である。 ・次年度はヒヤリハットの報告書の様式を改善し、事例を共有する時間を確保する。
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
		(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐	カテゴリーⅡ（8） ・子どもが園で過ごす様子を見られるよう、保育参観や保育参加のやり方を工夫する。 ・クラス懇談を実施し、子育ての悩みや喜びを保護者同士で共有できる場を設ける。	○	カテゴリⅢ(8) ・保育参観という形態で保護者と保育の過程を共有する機会が少なかった。その分子どもがどのように試行錯誤し成長しているかというプロセスを可視化(ドキュメンテーションや写真など)して発信することができた。今後もしていく。
		(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17) 子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐	カテゴリーⅡ（9） ・遊びの中の学びを保護者にわかりやすくドキュメンテーションで知らせ、掲示したり配信したりする。 カテゴリーⅣ（18） ・保育研究大会で発信し、他園と意見交換を行い実践に活かしていく。	◎	
		(18) 地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐		○	
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》年度末に確認、☒ チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。